

発達センターあつた <2022年度 児童発達支援評価表>

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	保育者の評価を踏まえた 改善目標
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	82%	18%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩のいろいろなコースがあるなど、工夫を感じる ・廊下やトイレが狭く感じる ・確保されている 	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	71%	21%	4%	4%	<ul style="list-style-type: none"> ・ST、OT が受けられる職員配置を ・ST などの訓練が欲しい ・活動内容によっては人手が足りないと感じる ・適切だと思う ・OT・ST もできず専門性には疑問がある 	・療育センター化できるような実現させる会の活動などからも、親御さんと共に意見をあげていけるよう努めていきます。
	③ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちが活動する上で適切な空間となっているか	68%	25%	7%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔感がある ・老朽化と床のささくれが心配 ・ホコリや髪の毛のゴミがある ・床や壁が剥がれている ・鍵が開けづらい ・いつも清潔で、裸足で走り回っても平気な心地よい環境で過ごしている 	
	④ 建物や設備等子どもたちが安心、安全に過ごせるよう整備されているか	43%	39%	18%		<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が心配 ・簡易に改修されているが万全ではない ・老朽化は気になるが工夫されている ・すぐく気を遣っていただいている 	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化については、危険箇所なども含め、修繕などもしてまいります。気になるところがあれば、お伝えください。 ・また、名古屋市からもあつたの建て替えについては、将来計画にて検討されてきています。 ・今後とも、実現させる会などの活動を通し、要望を保護者の方々にもしっかり伝えていただけたらと思います。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	92%	4%	4%		<ul style="list-style-type: none"> ・職員も多く目は届いている ・OTとSTが受けたい人には万全ではない ・丁寧に作成して下さっている ・親身になって一緒に考えて下さる先生ばかりで感謝している 	・保護者の思いも反映し、子どもの支援計画につなげたいと思いますので、遠慮なくお伝えください。
	⑥ 児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、具体的な支援内容が設定されているか	96%		4%		<ul style="list-style-type: none"> ・一番気になっている点などが適切に設定されている 	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	92%	4%	4%		<ul style="list-style-type: none"> ・行われている 	・気になる点などあれば、遠慮なくお伝えください。
	⑧ 日々のあそびや生活が、子どもに合わせて柔軟に工夫されているか	96%	4%			<ul style="list-style-type: none"> ・オムツがとれるようにすすめてくれている ・参考にさせていただいている 	

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流など、地域の子どもと活動する機会があるか	18%	18%	46%	18%	・コロナもあり交流があるのか分からない ・コロナ禍で難しいと思う	・通常だと、年に1~2回地域の保育園と交流していますが、ここ数年はコロナ禍で実施できていない状況です。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	89%	4%		7%		・4月に契約説明会を行い、保護者の方へはお伝えしています。
	⑪	「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%				・しっかり説明していただいた	・年に2回クラス懇談会を実施し、療育内容をと伝えしています。個別支援計画についても、年に2回個人(両親)懇談会を実施しています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(子どもと一緒に捉え、理解を深める支援)が行われているか	100%				・一緒に考えて下さるので助かっています	・私たち保育者も、コロナ禍の中で、できる限り、園生活が保護者の方にお伝えできるよう努めていきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%				・毎日様子を連絡帳で伝えてくれる ・いつも相談やお話を聞いて下さりとてもありがたい	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	・他事業所とも連携をはかっている ・懇談が半年に一回あり、細かく共有出来ている	・いつでも話したいことや、ご相談などある時は、遠慮なく担任までお伝えください。
	⑮	保護者会の活動支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	86%	11%		3%	・コロナ禍なので難しい場合が多い ・親の会や交流会を通じてなど機会がある ・親の負担が多いためもう少し負担を減らしてほしい	・学期に1回、親の役員会を実施しています。クラス内での保護者の方の意見をぜひ聞きたいと思います。また、いつでも担任の方へもご意見・ご要望をお伝えください。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	89%	11%			・いつもすばやく対応して下さっています ・相談しても、うやむやになる場合がある	・保護者の方からいただいた意見については、職員間で周知し、検討をしています。申し入れをした際のその後の対応、返答などない時は、遠慮なくお伝えください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	89%	7%	4%		・日程変更メールが文面のみで分かりづらい。変更後に全日程再送してほしい ・連絡ノートや新聞が本当に楽しみ	・できる限り、わかりやすくおたよりでお伝えできるよう努めます。ただ天候状況などで変更になる場合や、追加でお伝えすることなどあれば、Gメールにて送らせていただきます。ご了承ください。
	⑱	定期的に園だよりやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	86%	10%	4%		・園だよりで詳しく行事の説明があるなど、子どもの様子が伝えられている	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	82%	11%		7%		
非	⑳	緊急時対応マニュアル、	75%	14%	7%	4%	・門扉が越えやすい	・登園までの時間の門

常時等の対応		防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか					・門扉が登園時間まで開けっ放しが気になる ・避難訓練がしっかりあってありがたい	は、施錠をします。
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	82%	14%		4%		
満足感	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					・子どもたちが楽しく園に通えていることは、私たち職員もとてもうれしいです。毎日、子どもたちを安心して園に送り出させていただき保護者の方々に感謝しています。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	89%	11%				

以上の結果を公表致します。頂いた意見をもとに、プログラム内容等の改善に努めていきます。

アンケートへのご回答ありがとうございました。

児童発達管理責任者: 矢形 進

発達センターあつた <2022年度 事業所職員向け 児童発達支援評価表>

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題・改善すべき点
環境整備等	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			・保育室は広いが、雨の日になると遊戯室がうまってしまい活動の作りにくさがある
	2	職員の配置数は適切であるか	80%	20%	・取り組みに合わせてパートさんにも入ってもらいながらやっている ・活動や状況によって、フリーの職員を入れて、子どもたちが安全に楽しく過ごせるようにしている ・クラス人数その時の人数に応じて対応している	・有休が取りにくいと感じる。もう少し職員がいたら。 ・通常業務外に体制が必要になる時に余裕がなくなることがある。もう少し人の配置があるといい。 ・フリーの職員が増えるとよい
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	40%	60%		・段差あったりする ・バリアフリーにはなっていないが、修繕はしている ・内線等があると他クラスや職員室と連絡がとりやすい

						・バリアフリーが万全とは言えないと思う
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	47%	53%	・各保育室は毎日、掃除と消毒を行っている ・日々の掃除はしっかり行われているが、コップ入れなどは水洗いだけでよいのか・・・衛生的にどうか	・老朽化問題 ・壁が汚い ・扉の閉まりにくさ ・ガラスが危険な場合もある ・廊下や外のテラスに教材が置きっぱなし ・戸がスムーズに開かない部屋があり出入りがしにくい ・定期的にはエアコンの掃除を業者に依頼したほうが良い ・老朽化して劣化している部分は点検メンテナンスをしつつ怪我のないようにしていく
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	73%	20%		・全職員ではない ・職員によって業務量に差がある ・目標設定を知りたい ・働き方改革について引き続き効率化をすすめ、改善が必要
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	87%	13%		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	93%	7%		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	93%	7%		・苦情、事故などについてはしっかりと意見をもらっている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%		・ZOOM により、なるべく参加できるものは参加している	・自主研修のあり方は検討したい。職員もどこまで自分たちの仕事が専門職と思っているか知りたい。
適切な支援	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%			

援 の 提 供	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	93%	17%	・ケース検討を定期的に行っている	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	93%	7%		・職員の力量にも任せられるところもある
適 切 な 支 援 の 提 供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%		・子どもの姿をとらえ、支援が必要と感じる	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	93%	7%	・日々のケースで話すようにしている ・同じものでも違う遊びになるようにしている ・子どもの姿から日々立てている。しかし、繰り返しも必要なので、続けて同じ保育も大事にしている。	・新しい物も少なく、数も少ない場合がある
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	93%	7%		・子どもの状況によっては組み合わせの難しさはある
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	93%	7%	・バスの添乗や勤務時間で一緒にできない時は紙面や口頭で伝達している	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	93%	7%	・デイや延長保育に入ってしまう、ケースが出来ない日もあるが、翌日に聞くようにしている	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	87%	13%		・日誌はただ書くだけになっていないか？ケースをしながらか書いてしっかり残せるといい
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	87%	13%		・モニタリングとしては、なかなか話せない ・前後半期、年度末だけでは、定期的とは何か月か
関 係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子ども	87%	13%		・相談支援専門員が参加し、担任は入っていない印象。共有

機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携		の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか				や、一緒に考え合うところでは入れるとよいが
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%		・保健センターの親子教室、連携会議を行っている	・必要に応じてやっているが、もう少し丁寧に行う必要性はある
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	93%	7%	・引き継ぎ表を送付している	・コロナで制限されるところはあるが、努力はしている
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	93%	7%	・引き継ぎやアフター訪問などを行っている	
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	93%	7%	・そよ風と実践交流や合同研修をしている ・直接集まれない場合は ZOOM を利用	・なかなか中央とは連携のとりにくさがある
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	80%	・コロナ禍前は交流を行っていた ・必要とを感じるが現状は難しい	・現状把握があまりできていない ・以前は交流保育があったが今は実施できていない
	27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	100%			・ペアレントトレーニングまではできていない ・通園職員が出られず、状況を聞いたりするだけになってしまう
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%		・連絡ノートで不十分な時は直接話せるようにしている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	87%	13%	・学習会やクラス懇談で親御さんの悩みを共有し、相談援助を行っている	・親のニーズに合っているかは分からない
保 護 者 へ の	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	93%	7%		

説明責任等	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援の同意を得ているか	93%	7%		
	32	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	93%	7%		
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	93%	7%	・コロナ禍でできることを役員さんと考えてきている	
	34	子どもや保護者からの相談の申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	93%	7%	・何かあった時はすぐに対応するようにしている	
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	93%	7%	・クラスだよりの作成	
	36	個人情報の取扱いに十分注意しているか	87%	7%		・やりきれないことも多い ・どちらとも言えない。 注意している部分もあれば机の上に置きっぱなし。そのまま帰るのはどうなのか。
	37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	87%	13%		
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	46%	54%		・コロナ禍で実施できていない
非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%		・感染症の状況によりマニュアルを見直し、必要があれば変更している	
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%		・月に1回防災訓練を行っている	・イメージがしにくい為、リアルさが必要。いつも給食室が火災のため、他の場所の火災を想定したほうがいい

	41	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	100%		・親御さんと確認したことを周知している	・てんかん発作を持つ子が今年度いないが学習したほうが良い
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	92%	8%	・書式を書きやすいものにしてきた	・事例集はあっても、全体での共有はなかなかできていない ・ヒヤリハットについては記入しているが全体に共有されていない。朝礼で対応した人が言えるといい ・すべて共有するまでは至っていない
非常時等の対応	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	92%	8%		・今、問題となっている市の話を聞ける機会がほしい。関わりの中で職員が考える虐待も話し合いたい。
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%		・支援計画の記載、年度初めに同意書の記入をしている ・今の情勢から身体拘束に対する思いは厳しい。 ・やむをえずと思っているがそう感じない保護者もいるのでは	・何が身体拘束か、具体的なことも分かっていない。職員はいるが、共有した方がいい。